

福知山FM放送 第31回番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成25年3月26日(火) 午後6時～

2. 場所 京都府福知山旭が丘111番地
北関西IITメディアセンター福知山2F セミナールーム

3. 出席状況 総委員数 5名
出席委員数 4名
出席委員の氏名 松田 規 委員
香月 芳雄 委員
藤田 佳宏 委員
藤原 公子 委員

放送事業者側出席者名

代表取締役 松井喜久夫
局長補佐 水寫孝彦

4. 議題 1) 福知山FM放送局概況報告
2) 放送番組全般に対するご意見
3) 次回番組審議会の開催日時について
4) その他

5. 議事の概況

- 1) 代表取締役社長 松井喜久夫より、前回審議会以降の概況報告が行われた。
- 2) 各委員より放送番組全般に対する意見が出され、それぞれ代表取締役社長松井喜久夫が答申した。
- 3) 次回番組審議会の開催日時について協議がなされた。
- 4) その他、代表取締役社長松井喜久夫より今後の放送展開についての説明が行われた。

6. 審議の内容

- 1) 福知山FM放送局概況報告
代表取締役社長松井喜久夫より前回審議会以降の概況報告が行われた。

- ・ 5周年記念特別番組について

3月3日（日）、5周年を記念して特別番組を放送。

- ・ スマートフォンで放送が聴けるFM聴について

3月14日、Windows8・RT版「FM聴」無償提供開始

これまでスマートフォン・タブレットで放送が聴ける「FM聴」について android、iPhone版を提供してきたが、新たにWindows8・RT版FM聴を提供開始。

- ・ FM丹波専用防災ラジオについて

現在CM等の申し込みを頂いている事業所様に対して、FM丹波の放送が聞けて、緊急時には局からの信号を受けて自動的に起動するラジオを提供することとした。4月から順次開始予定。直接の電波を受けて、またはeふくちやまでの再送信にも対応している。

2) 放送番組全般に対するご意見

松田委員長の議事進行のもと、各委員が前回審議会以降の放送番組全般に対する意見を述べた。

出された意見及びその答申は以下の通り

(委員) みなさん上手に放送されているが、たまに敬語の使い方が気になる時がある。丁寧すぎるというか2重に丁寧になっているような気がする。

(事務局) イントネーションなど確かに違うなと思うときはあります。なかなか難しく、話しことばの検定を取るように勧めているところ。

(委員) FM丹波専用防災ラジオについて、うちはなかなか電波が入らない地域だが電波状況が悪いとどうなのか。

(事務局) この防災ラジオは直接の電波と、旧3町などの山間部ではeふくちやま再送信に対応している。電波については市が合併する前の仕様で計画したもので旧3町は入りにくくなっているが、水害等の危険がある場所では電波が届くように計画した。

防災ラジオについて審議員の皆様には無償で提供させていただくので聴ける範囲で聴いて頂きたい。

(委員) みなさんコミュニティ情報を一生懸命探して取材しておられる。

先日も福祉会館での障害を理解する講座の場で、隣をふと見ると取材しておられてびっくりした。

決してマイクの前で原稿読むだけでなく、自分の足で情報を集めてもらっているのがありがたいと思っている。

これまで録音で取材したものは残っているのか。

(事務局) 放送したものの全てについては一定期間保存している。

取材して編集し素材として放送したものについては素材の形で残っている。

何かの形で使えるように考えていきたい。

3) 次回番組審議会の開催日時について

松田委員長の議事進行のもと、次回番組審議会の開催日時について協議した結果、平成25年5月28日(火)に決定した。

4) その他

代表取締役社長松井喜久夫より、今後の放送における展開について説明が行われた。

松田委員長が閉会にあたっての挨拶を行い、第31回番組審議会を閉会した。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置

特になし

8. 審議機関の答申または意見の概要の公表

事務所に備置き 平成25年 4月15日

ホームページに掲載 平成25年 6月 7日

9. その他